

子どもの命を守るには ～虐待事件取材して～

社会の変化に伴って、子どもたちを取り巻く環境も変化しています。
多くの事件取材してこられた杉山春さんからお話を伺い、わたしたちは何ができるのか、
参加者の皆さまと一緒に考えていく機会にしたいと思います。



講師 杉山 春 / ルポライター

東京生まれ。児童虐待、家族問題、ひきこもり、自死などについて取材・執筆をしてきた。

著書に『満州女塾』（新潮社）『ネグレクト 真奈ちゃんは何で死んだか』（小学館文庫 小学館ノンフィクション大賞受賞）『移民環流』（新潮社）『ルポ虐待：大阪二児置き去り死事件』（ちくま新書）、『家族幻想 ひきこもりから問う』（ちくま新書）『自死は、向き合える』（岩波ブックレット）『児童虐待から考える 社会は家族に何を強いてきたか』（朝日新聞出版）など。

公営団地内で子どもや母親の居場所を仲間と一緒に運営。全国行政、学校、人権団体、虐待防止団体などでの講演活動を行なっている。

日時 2月6日(土) 14:00～16:30

開催方法 WEB 会議ツール「ZOOM」

※ボランティアセンター会議室でスクリーン視聴も同時開催します

対象 子どもの問題に関心のある方、子育て中の方、
中学生、高校生、大学生、専門学校生

定員 70名 参加費 1,000円

※会議室での視聴は定員 15名（状況により中止となる可能性もございます）

申込 メール または FAX（裏面参照）

お問合せ

せたがやチャイルドライン事務局（世田谷ボランティア協会内）

TEL: 03-5712-5101 FAX: 03-3410-3811 メール: childline@otagaisama.or.jp



●参加申込書●

メールまたは FAX でお申込みください。

※メールでお申し込みの場合は、件名に「せたがやチャイルドライン特別講演会」本文に「氏名、所属、電話番号、メールアドレス」を記入して、ご送信ください。

携帯電話からメールでお申し込みの場合には、パソコンからメールが受信できるように設定をして下さい。

FAX: 03-3410-3811

E-mail: childline@otagaisama.or.jp

ふりがな 氏名	※複数申込みの場合は、本人を含めた参加人数（ 人）	
所属		
連絡先	電話	FAX
	メールアドレス	

※お預かりした個人情報は、せたがやチャイルドラインに関わる連絡・情報提供のために利用します。

WEB 会議ツール「ZOOM」でのご参加には、インターネットに接続したパソコン・タブレット端末・スマートフォンが必要です。

ネット環境がない方はボランティアセンター（世田谷区下馬 2-20-14）でのスクリーン視聴をご利用ください。（感染症の状況によりスクリーン視聴は中止となる可能性もございます）

～せたがやチャイルドライン～

子どもたちからの声をそのまま受けとめ、子どものこころを聴くことを大切にする電話。
それがチャイルドラインです。

1998 年に日本ではじめて世田谷で試行されて、
今では全国で約 70 か所のチャイルドラインがフリーダイヤルの電話を受けています。

せたがやチャイルドライン

検索

